

2020年度 第4回 光材料・応用技術研究会

日時 : 2021年 3月12日(金) 13:00 - 17:00

形式 : オンライン開催; Webex Events (ウェビナー形式)

担当幹事: 梅木 毅伺(NTT)、庄司 一郎(中央大学)、近藤 高志(東京大学)

テーマ: 量子技術の基礎と最新動向

近年、量子状態を精密に制御し、量子もつれや量子干渉などの量子力学特有の性質を計測・通信・情報処理などに活かす「量子技術2.0」とも呼ばれる新技術の研究開発が世界中で活発化している。米国、欧州、中国を中心に量子技術への政府研究開発投資を拡大する中、国内においても内閣府が「今後イノベーションを進める上で重要な3つの分野」としてAI、バイオに並んで「光・量子」を挙げるなど、量子技術への注目が高まっている。

本研究会では、量子技術の基礎から最先端研究開発動向、産業応用展開の可能性、課題について概観し、量子技術によるイノベーションの創造に向けた光材料・応用技術研究の方向性・展望を探る一助とする。

* * * * プログラム * * * *

13:00-13:10 代表幹事挨拶 山本 和久(大阪大学)

(講演)

1. 13:10-13:55 量子技術の世界動向とビジネス応用の最前線
湊 雄一郎(blueqat(株))

2. 13:55-14:40 量子技術の要件 鹿野 豊(慶應義塾大学)

* * * 休憩 (14:40~15:00) * * *

3. 15:00-15:45 光発振器のネットワークを用いた情報処理
稲垣 卓弘(NTT物性科学基礎研究所)

4. 15:45-16:30 単一光子と量子もつれ光子 - 量子光情報技術の基礎 -
枝松 圭一(東北大学)

(国際会議報告)

5. 16:30-17:00 国際会議Photonics West 2021報告
平等 拓範(理化学研究所/分子研)

[参加申込み・お問合わせ] 光産業技術振興協会(担当:開発部 間瀬)へ御連絡願います。

・E-mail : omat@oitda.or.jp ・光協会TEL : 03-5225-6431(代)

[参加費]

- ・光材料・応用技術研究会会員 : 無料
 - ・会員同伴者(同部署、1名まで) : 3,000円
 - ・一般聴講者 : 15,000円
- 参加費は、銀行振込みにてお支払い願います。